



苫小牧の女性3奉仕団体（SI 苫小牧はまなす・花菖蒲会・苫小牧八重桜会）の皆様が、原発で苦しむ福島県に住む私たちのために、心のこもった愛情無農薬野菜を贈呈下さいました。

SI 郡山は、1030 世帯が住んでいる3か所の仮設住宅（双葉町 112 世帯・富岡町 548 世帯・川内村 370 世帯）に、苫小牧の皆様のお心も添えて、お届けして参りました。

福島県に住む私達は、感謝の気持ちで一杯です！夕食にカレーを作って食べましたら、感動の涙が溢れ出てしまいました。勇気が湧いてきましたので、ソロプチミスト会員でいることに誇りを持ちこれからも活動をしてまいりたいと思いました。



富岡町仮設住宅（おたがいさまセンター）10 kg × 35 箱 贈呈



川内村仮設住宅 愛情野菜 10 kg × 25 箱贈呈



無農薬野菜を福島県に送るプロジェクトは、東京電力の原子力発電の重大事故により食べ物に対する住民の不安が広がっているという報道などを通して知ったのがきっかけだそうです。

厚真町富野地区で廃校になった小学校近くの畑で、5月9日に3000㎡の土地を耕すことから開始。作付後も小まめに草取りや水やりのため毎日のように畑へ出かけ、初めての農作業を心一つにして取り組んで下さいました。

- \* 安心安全な無農薬野菜を10kg入りで81箱の大収穫！
- \* 愛情野菜の種類は、ジャガイモ・人参・かぼちゃ・玉ねぎ

安心して食べれるのでとてもうれしいです！・・と何度もお礼の言葉をいただきました。

双葉町 仮設住宅へ 10 kg × 20 箱贈呈

